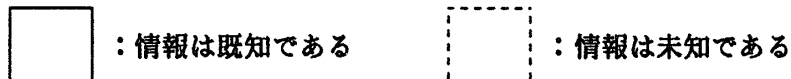


7. 初級レベルの言語機能と形式

山下 早代子

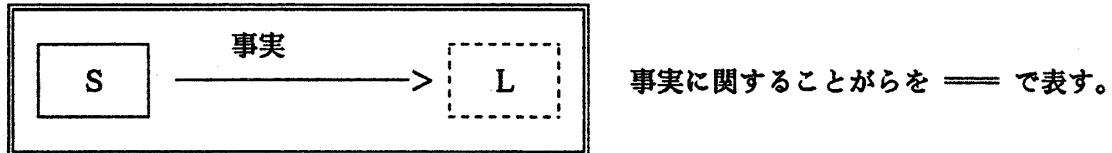
ICU初級テキストの機能シラバス用カテゴリー基礎リスト(試案)はヴァン・エック&アレクザンダー(1975/80)、フィノキアロ(1983)、国際交流基金(1990)、文化庁(1988)を参考に作成した。本試案では、話し手と聞き手(相手)の関係、情報が既知であるか、未知であるか、どのような行動を促すかという3点をとらえて4つの項目に分けた。話し手と聞き手の関係を図式すると次のようになる。

機能カテゴリー基礎リスト図解(試案)

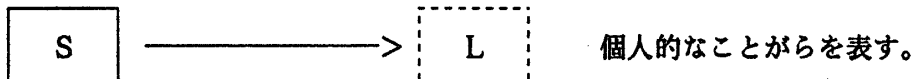


S : 話し手、 L : 相手(聞き手)、 → : 働きかけが行われる方向

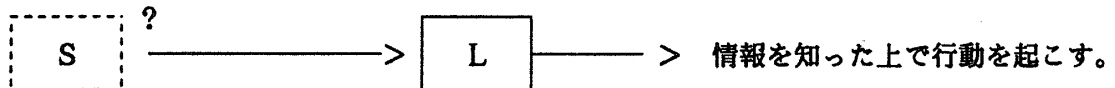
I. 事実に関する情報伝達: 話し手(既知) → 相手(未知)



II. 話し手の態度の表明: 話し手(既知) → 相手(未知)



III. 相手に行動を促す: 話し手(既知または未知?) → 相手(既知または未知?)



IV. 社交的機能: 話し手(既知あるいは未知) → ← 相手(既知あるいは未知)



未知の場合: ” お元気ですか”

本試案による機能カテゴリーでは次のように機能を分類する。

I. 事実に関する情報の伝達

(過去～未来の時間圏にある事物、行為、出来事、人物についての情報)

1. 報告する/伝達する/述べる/告げる
2. 説明する/描写する

3. 確認する／訂正する

II. 話し手の態度の表明

A. 知的態度の表明

1. 態度を表明する
2. 意向などを述べる
3. 意見・判断を述べる

B. 感情的態度の表明

1. 自分の感情の表明
2. 相手に対する感情の表明

III. 相手に行為（非言語を含む）を促す働きかけ

1. 相手に行動を求める
2. 相手から情報を聞く／尋ねる
 - (1) 相手の知的態度を尋ねる
 - (2) 相手の感情的態度を尋ねる
3. 相手の判断・許可を求める

IV. 社交的機能

本試案と比較するため、始めの3つの機能カテゴリーの分類を示す。

(1) ヴェン・エックとアレクサンダーの言語機能カテゴリー (1975/80)

- I 事実に関する情報の伝達と請求
- II 知的態度の表明と発見
- III 感情的態度の表明と発見
- IV 道徳的判断の表明と発見
- V 行為への働きかけ
- VI 社会生活の円滑化

(2) フィノキアロの機能カテゴリー (1983)

- I 個人的（自分の考えを明確にし、順序だてる；自分の思っていること、感じていることを表現する）
- II 対人関係的（望ましい社会関係、職場関係をつくりだし、その維持を可能にする）
- III 命令的（他人の行為に影響を与えようと企てること；命令に従うこと、拒むこと）
- IV 指示言及的（過去あるいは未来の時間圏にある事物、行為、出来事、人物について語ったり報告したりすること；言語について語ること、これはメタ言語的機能としばしば呼ばれる）
- V 想像的（詩、物語、音楽・・・）

(3) 「日本語中級」(国際交流基金) (1990)

- I コミュニケーションの展開に関する機能
- II コミュニケーションの内容に関する機能
 - 1 相手への情報伝達を主とした機能
 - 1) 話し手の情報伝達を主とした機能
 - 2) 相手の立場に直接関与する情報を告げる
 - 2 相手の判断・行動を求める機能

- 1) 相手の判断・許可等を求める
- 2) 相手に行動を求める
- Ⅲ 話し手の感情や表現態度を表す機能
- Ⅳ 社交的機能（あいさつなど）
- Ⅴ その他、表現形式に関するもの

次に本試案に基づいて文法項目を配したカテゴリーリストを提示する。

*印は慣用表現

@印は他の表現の可能性を考える

機能	機能に対応する言語形式 ↓
I. 事実に関する情報の伝達	
1. 事実または起こったことを伝える／述べる	
1) 述べる・告げる	～は～です／ます
2) 報告する	～は～です／～は～（だ）そうです
3) 物語る	～です。でした／～ます。ました
4) 伝える／伝達する	～です。でした／～ます。ました／～そうです
2. 説明する・描写する	
1) 事柄、状況を説明する	～は～です／ます
a. 事物を説明する	～は～です
（事物を詳しく描写する）	<ul style="list-style-type: none"> ・形容詞を使って ・序数詞を使って ・頻度 どの位～する ・変化 ～く／になる、～ようになる／～てくる／ていく ・進行状態 ・連体修飾を使って ・比較する ～の方が、～は～より、～が一番、同じくらい、 AはBほど～ない、2倍3倍 ・ある状況と条件の結果をいう ～たら～する、～と～する
b. 行動（自分及び他者の）を説明する	～です／
c. 状態を説明する	～です／～ます
2) 様態を説明する	～ようだ／～にみえる
3) 理由を説明する	～ために／～んです／～から／～ので／～て
4) 目的を説明する	～ために／～ように／～のに
5) 比喩的に説明する	～よう
3: 確認する	
1) 確認する	～は～というわけです／～は～ということです もう、まだ／～でしたね／～よね
2) 補足する	*それから、そして、でも、しかし、けれども、要するに、やっぱり、～わけです／～し／～のは～です／それに
3) 訂正する	～ではなくて～
4) 否定する	～ない
4: 推測／推定する	～かもしれない／～はず／～ようだ／～でしょう／～らしい／～

II. 話し手の態度の表明

A. 知的態度の表明

1: 態度を表明する

- 1) 賛成する ~と思う/~でしょう/~んじゃないかと思う
- 2) 反対する ~はどうでしょう @
- 3) 態度を保留する *そうですねえ/~考えさせていただきますか
- 4) ある事柄を肯定する/否定する ~なんです
- 5) 相手の提案を承諾する/辞退する *わかりました/~いいですよ
- 6) 招待を承諾する/辞退する
- 7) ある事柄をすることを申し出る ~します/~しましょう(か)/させてください
- 8) 決定していることを表明する ~ことにする
- 9) 断わる

a. 直接的に断わる

もうしわけありませんが/だめです/ちょっと・・・
~んです/~てできない/じつは~/残念です

b. 別の事を提案することにより断わる

~いただけませんか

c. 理由をいうことにより断わる

~ので/~から

2: 意向などを述べる

- 1) 意志を述べる ~します/~しよう(と思う)/~するつもり
- 2) 意向を述べる ~しようと思う/~したい(と思う)
- 3) 抱負を述べる ~するつもり
- 4) 予定を述べる ~するつもり/~するよてい/しようと思う
- 5) 希望・願望を述べる ~したい/~したいと思う/~させてほしい
- 6) 申し出る・提案する ~ましょうか/~ませんか/~ましょう/(使役) ~させて下さい

3: 意見・判断を述べる

- 1) 意見を述べる ~と思う/やっぱり~でしょう/~です/~ではないでしょう
- 2) ある事柄が可能か不可能か表明する できる・できない/~ようになる/*だいじょうぶ
- 3) ある人物、事柄についての記憶を表明する ~でした・だった
- 4) 能力の有無を表明する できる・できない/れる・られる
- 5) ある事柄が論理的であるかどうか表明する
- 6) 評価する
- 7) 判断する ~でしょう/~だと思ふ
- 8) 推薦する
- 9) 目的を述べる ~に(行く)/~ため
- 10) 推測を述べる (*きっと) ~じゃないでしょうか/~かもしれない/~でしょう/~はず
~にする/~ことにする
- 11) 決定する ~ことにする *つまり、結局
- 12) 結論を出す ~が、 *でも・・・/けれども
- 13) 反論する ~と思う/~だろうと思う - ~ではないと思う/~にちがいない/きっと、~だ/~ではないか/~ではないだろうか *そうでしょうか/~かもしれない
- 14) 確信・不信・疑問を表明する それは~じゃないでしょうか/ @
- 15) 相手の意見を否定・非難する

16)自分または他人がある事柄をする義務があるか否か述べる

～なければならぬ／～なくてもいい／～べきだ・べきではない／～でもいい／～てはいけない

17)ある事柄を他人がしているか否かの許可の表明 ～でもいい／どうぞ～て下さい／～は困ります

18)許可保留の表明

～ていいかどうか～

19)条件をつけて述べる

～なら、～たら、～ば、～と

B. 感情的態度の表明

1：自分自身の感情を表明する

1)喜怒哀楽に関する感情を表明する *よかった／よかったですねえ、etc.

2)驚き *ええ?!／へえ、

3)希望

4)満足－不満足

5)意外

～のに／?しか～ない／*え?／あらそう

6)失望、恐れ、心配

え、／あ、

7)好み(好き／嫌い)

～が好き・きらい／～するのが好き・きらい

8)感謝

9)願望、欲求

～させてほしい／～ほしい／～が～たい

10)釈明

だって。。。／～から

11)後悔、惜しむ

～たらよかった／(せっかく)～のに／～ちゃった／～ばよかった／*あーあ、／ざんねんです／

12)自分の考えを正当化する

*やっぱり／だいじょうぶです

13)ためらう

*それは。。。／でも。。。

14)迷惑を表す

迷惑の受身

2：相手に対する感情を表明する

1)共感する

*よかったですね／それはいい考えですね

2)同情する

*困りましたね(困ったでしょう)／残念です(した)ね

3)誠意を示す

4)同意を表明する

*いいですね／本当ですね／～なんですね／～ですねえ／なるほど

勇気づける

*だいじょうぶですよ／がんばって下さい

*気を付けて下さい／しっかりして下さい

5)相手の注意を喚起する

さあ、～ましょう

6)関心を示す／無関心を示す

7)苦情を言う

～て～ない

8)たしなめる

*そんなことはないでしょう

9)とがめる

～はどうしたんですか

10)容赦する

*いいですよ

11)慰める

*気にしないで下さい／大丈夫ですよ

12)詫びる

*すみませんでした／申し訳ありませんでした

その他

大変ですね

Ⅲ. 相手に行為を促す働きかけ

1：相手に行動を求める

1)提案する

～はどうです(でしょう)か／～たらどうですか／～た・る方がいい／～ない方がいい／～よさそうです／～ませんか／～ましょう

2)示唆する

3)依頼する

- a. ものを頼む
b. 行動を依頼する

～ありますか／～をおねがいします／～ください
～て下さい(ますか)／～ないで下さい／～てもらえますか／もらえ
ませんか／～ただけますか／～くれませんか／*すみません
が・・／お願いします／～たら・なら／～たい

- c. 伝言を依頼する

- 4) 指示する
 - 5) 注意を喚起する
 - 6) 同意を求める
 - 7) 注文する
 - 8) 相手の意向を聞く
 - 9) 相手に参加を促す
 - 10) 相談する
 - 11) 禁止する
 - 12) 助言する
 - 13) 教える
 - 14) 希望を述べる
 - 15) 誘う
 - 16) させる
 - 17) 命令する
2. 相手から情報を聞く

～てもらえませんか (否定も含む)
～と・ように言ってください／と伝えてください
～てください／お～ください／辞書形止め
*あの、ちょっと・・／何でしょう／ちょっとあれ見て
～でしょう、でしょうね
～を下さい／～ない方がいい
なにが～たいですか／何がほしいですか／どうしますか
～たらどうですか／いかがですか
どうしたらいいですか／～たいんですが
～ないで下さい／～してはいけない／～な／
～たらどうですか／～たほうがいいです／～たらいい
～といい／～たらいい／～て下さい
～てほしい／～てもらいたい
～ませんか／～ましょう
使役表現
～しなさい／しろ

- 1) 確認する
 - ・ 人関係
 - ・ 日時
 - ・ 場所
 - ・ 行為
 - ・ 伝達情報
 - ・ 相手の話の内容
 - ・ 必要性

～か／～は～ですね／～は～でしたね・か／やっぱり～ですか／
～でしょうか・ましようか／～になりますか／何か・だれか

- 2) 情報を尋ね
 - ・ 現在の事柄
 - ・ 過去の事柄
- 3) 理由を尋ねる
- 4) 状況・状態を尋ねる
- 5) 相手の都合を尋ねる
- 6) 相手の感情を尋ねる

～は何ですか・でしょう／～って何ですか
～でしたか／～でしたっけ
どうして～ですか／なぜ～ですか。
～どうですか／どうしましたか／どうでしたか
～はどうですか
～どうですか・でしたか／どうしましたか／いかがですか

3. 相手の判断・許可を求める

- 1) 判断をおおぐ
- 2) 指示をおおぐ
- 3) 意見を求める
 - ・ 選択をおおぐ
 - ・ 感想を求める
- 4) 許可を求める

～どうしたらいいですか
何をしたら・すればいいですか／
～はどうですか／～はどう思いますか
どちらがいいですか
～はどうですか／どう思いますか
～してもいい・よろしいですか

IV. 社交的機能

- 1: 談話を展開させる

- 1) 開始させる *あの／ちょっとすみませんが／じつは／ええと／

- 2) 展開させる *ところで／さて／そうですねえ／ええと／じつは
 • 間をとる *それでは
 • 例を示す *たとえば
 • 話の途中で思い出す *そうそう
- 3) 終止する
- 2: 挨拶する
- 1) 日常の挨拶 *おはようございます、こんにちは、今晚は、
 2) 初対面の挨拶 *はじめました、どうぞよろしく
 3) 自己紹介をする
 4) 人を紹介する／人に紹介される
 5) 別れの挨拶 *さようなら／ではまた／何かありましたらいつでもどうぞ／体に気を付けて
 6) 食事の時 *いただきます／ごちそうさま
 7) 他家を訪問した時 *ごめん下さいーどうぞおあがり下さいーおじゃましました
- 3: 確認する
- 1) 話の内容の確認 *はあ？／何ですか
 2) 人の確認 *どなたですか
 3) 相づち *～ですか↓／～ですね↑／そうですか↓／本当に／なるほど
- 4: 電話の会話を行う
- 1) 電話のやりとり *もしもし、～ですが／～さんですか／
 2) まちがい電話
 3) 留守番電話
- 5: 謝る *ごめんなさい／すみません
 6: 礼をいう／答える *どうもありがとうございましたーどういたしまして／すみません
 7: 乾杯の音頭をいう *乾杯！
 8: おめでたいとき *おめでとうございます

本カテゴリーリストは試案なので、これが初級用の機能カテゴリーとして妥当であるかどうかを今後検討し、バージョン・アップをはかる必要があるだろう。

Reference:

- 1) 文化庁文化語部国語課。(1988).『中国帰国者日本語教育指導の手引き』
- 2) Van Ek, J.A. & L.G.Alexander. (1975/80). Threshold level English. Pergamon Press. Oxford.
- 3) Finocchiaro, M. & C. Brumfit. (1983). The functional-notional approach: From theory to Practice. Oxford University Press.
 フィノキアーロ、M. & C. ブラムフィット。(1989).『言語活動中心の英語教授法』大修館。
- 4) 国際交流基金。(1990).『日本語中級』 凡人社。